

<部分月食>

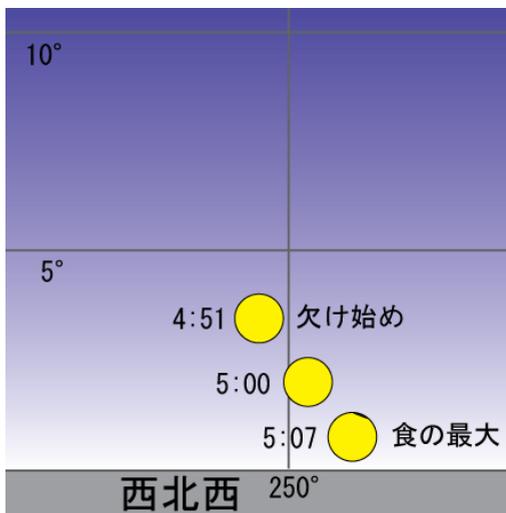
4月26日の早朝、部分月食が起こります。月食とは月が地球の影に入って欠けて見える現象です。今回は部分月食で、月の一部だけ欠けて見えます。一部、といっても食分は0.02と、本当にごくわずか欠けるだけです。

時間は部分食が始まるのが4時51分、食の最大が5時07分です。しかし、大阪ではそのすぐ後の5時13分に月は沈んでしまいます。

月食を見ることができるのは関東よりも西の地域で、北海道・東北では見ることはできません。また月食が見える場所でも、多くの地域では最後まで見ることはできず、欠けたまま月の入りとなります。

ほんのわずか欠けるだけですが、地球の影の縁はぼやっとしているのので、食の最大となる時間には月の一部がすこし暗くなっている様子が見えるでしょう。ただ、欠け始めの時刻での大阪での月の高さはわずかに3度、しかも日の出前で空が明るくなっていますので、実際にはほとんど分からないかもしれません。

なお、さらに2週間後の5月10日には、オーストラリアやパプアニューギニアで金環日食を見ることができます。残念ながら日本では全く欠けず、部分日食さえ見ることができません。



大阪での月食の見え方

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
4	17	水	土用の入
	18	木	●上弦(22時)
	19	金	火星が合
	20	土	穀雨
	22	月	4月ごと座流星群が極大(21時)
	26	金	○満月(5時) 部分月食(04:51~月没)
	28	日	月が最近(362268km)
	29	月	土星が衝

月	日	曜	主な天文現象など
5	2	木	●下弦(20時)/八十八夜
	5	日	立夏
	6	月	この頃みずがめ座η流星群が極大
	10	金	●新月(9時) オーストラリアなどで金環日食
	12	日	水星が外合 月と木星がならぶ
	13	月	月が最遠(405825km)

江越 航(科学館学芸員)